

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月18日		記入者	内線	2738
部名	経済部	課名	農政課	課長名	阿部健
事務事業名	市民農園整備事業				
予算上の事務事業名	レクリエーション農園等整備事業（H16まで）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		31520		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第5節 都市農業の振興				事業開始年度
施策名	第2施策 特色ある都市農業の推進				平成4年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律（平成元年6月28日法律第58号） 相模原市市民農園の設置及び管理運営要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模原市市民農園整備指針		市民農園の整備区域を農業振興地域に転換し、安定的・継続的な利用、区画面積の拡大を図るとともに耕作放棄地の解消を図る		
計画年次	平成15年度～		年度		
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼				
5 事業概要	<p>（1）事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）</p> <p>（2）対象（誰、何）</p> <p>農業者以外の市民が自ら野菜や草花を育てることで、農業に対する理解を深めていただくとともに、市民の余暇活動の多様化や健康志向等に対応するため、市民農園を設置している。</p> <p>市民農園の利用を希望する市民</p> <p>（3）平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>市民農園管理整備委託 コミュニティ農園新規整備 1箇所 24区画 事業費 1,861,417円 利用期間3年（34ヶ月） 市民農園総計 コミュニティ農園 2箇所 50区画 レクリエーション農園 65箇所 3,165区画 生きがい農園 21箇所 961区画</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	高齢者福祉課が生きがい農園の管理運営を行っている。また、他市との比較（平成16年3月）では、農家開設型も含めると4,523区画であり、県内第1位である。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	8,497	6,104	2,030	7,770	7,770
一般財源	8,497	6,104	2,030	7,770	7,770
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,390	8,010	8,070	8,070	8,070
事業コスト合計(a)	16,887	14,114	10,100	15,840	15,840
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）					
主たる事業名	市民農園整備事業			対象名称(単位)	利用者数(人)
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	16,887	14,114	10,100	15,840	15,840
対象数	3,321	3,260	3,215	3,215	3,215
単位あたり経費(円)	5,085	4,329	3,142	4,927	4,927
前年度比		0.85	0.73	1.57	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	コミュニティ農園の整備実績		指標式と指標の説明	整備箇所数 / 整備目標数 × 100 (平成15年度から実施)		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	1.0	1.0			
目標	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度		1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	市民農園(コミュニティ・レクリエーション農園)の利用率		指標式と指標の説明	利用区画数 / 市民農園區画数 × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	93.0	96.6	99.7			
目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
目標達成度	97.9	101.7	104.9			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A: 妥当である・B: 妥当性に課題がある・C: 妥当でない]						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A: 有効である・B: 有効性を高める余地がある・C: 有効でない]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B: 効率性を高める余地がある・C: 効率が悪い]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]						
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		今後、地権者が(特定農地貸付方式の)市民農園を開設できるよう規制緩和が予定されており、農家開設型市民農園の整備を促進していく。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 農業全般を所管する第3セクター設置を検討しており、設置時には管理運営について移管する方向で検討する。			14 課題として認識されたこと コミュニティ農園を整備する農地によって、同じ面積を整備するにしても、当該農地の状況によって整備費にばらつきがある。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				